

平成30年度学校教育目標と重点取組項目

創立の精神 「自主・自立（律）」

（開校以来、ずっと守り続けている本校の基本精神です）

より良く考え、伝え、行動する力の育成 ～授業で知識を、生活で知恵を、部活等で根気を～

学校教育目標の実現に向けて、次の4つの重点項目に取り組みます

- 1 学力の向上（わかる・できる喜びを実感させる、子どもたちをつなぐ授業づくり）**
 - 発問の工夫、生徒のつながりを重視した「能動的学習」をとり入れた授業づくりを進めます。
 - 授業のスタンダード化を図るとともに、個に応じた指導を行い、「思考力・判断力・表現力」を向上させる展開に努めます。
 - 読書・家庭学習を習慣化し、日常的な言語活動を充実させて、学力形成の基盤を整えます。
- 2 人権・同和教育の充実（知的理解を深め、人権感覚を磨く）**
 - 人権に関する直感・共感を内面化し、自己実現を図る態度を涵養します。
 - 体験学習や出会い学習を積極的に進め、知的理解と人権感覚を培います。
 - 人権に対する確かな認識をもち、実践化へとつながる教職員研修を進めます。
- 3 キャリア教育の充実（変動する社会への適応力の育成）**
 - 基本的な生活習慣を育成し、社会の形成者としての資質を高めます。
 - 自らの将来像について考えさせ、夢を育むとともに、学びの重要性に気づかせます。
 - 職場や働くことについての調べ学習・聞き取り学習・出会い学習を充実させ、職業への関心と理解を高めます。
- 4 小中連携の充実（義務教育九か年を見据えた系統性の確保）**
 - 小中で一貫した基本的な生活習慣の育成に努めます。（「あじきかそ」の徹底）
 - 教職員の小中間交流に努め、異校種文化への理解を深めます。
 - 児童生徒の交流と協働に努め、児童の「あこがれ」と生徒の「有用感」を育む行事を実践します。

3年生が校外学習に行ってきました

5月8日（火）、バスで大阪府吹田市万博公園にある大阪イングリッシュビレッジ等に校外学習に行きました。館内ではグループに分かれ、例えば、アメリカのレストランに入ったらどう注文するのか、必要な単語や表現を学びロールプレイをするなどの体験をしました。生徒たちは、インストラクターと積極的に英語でコミュニケーションをするなど、様々な体験を楽しんでいました。その後、ニフレル内を見学して、様々な水中生物や動物を観察し、班行動をしながら間近で多くの生き物の姿を見ていました。



